

サタデーキッズ——札幌桑園教会の取組み

えびな きよみ
蝦名喜代美 (日曜学校教師)

私たちの札幌桑園教会では、主日に行う日曜学校子ども礼拝とともに「サタデーキッズ」という活動を行っています。文字通り土曜日に、地域の子どもや家族が集える活動を年6回行っています。この活動の始まりは、公立学校が土曜日もお休みになることがきっかけでした。近年子どもたちの遊びはゲーム機中心になり、土曜日の過ごし方が子どもたちにとって本当に豊かなものとなるのか、家庭の在り方によって両親の就労等の状況により、寂しい一日を過ごす子がいるのではないかという懸念がありました。それならば短い時間ではあっても、地域の安心できる場所で楽しく過ごしてもらいたい……そのような思いから、教会と幼稚園が協力して遊びの場を提供することとなりました。身近な素材のおもちゃ作り、施設探検、かるたや百人一首など懐かしい遊び、料理体験など、年6回の内容は教師たちの必死のアイデアを寄せ集めて行っています。毎回30人ほどの子どもたちとともに、ご家族も一緒に参加して下さることもあります。桑園幼稚園を卒園した子どもはもちろん、地域に住んでいる初めて出会う子どもも参加してくれます。土曜日のこの時間、笑顔で楽しんでくれる姿に心からの喜びを感じるとともに、私たちが懸念していた現実も起きていることに、地域の教会としてどのような働きをしていくことが必要なのかを考えさせられました。実際にこの活動を始めて数年経ちましたが、当初の私たちの考えよりも広く深く「サタデーキッズ」は、地域の新たな課題を教えてくれたのです。その新しい課題とは……札幌桑園教会が存在するこの地域には核家族、小さなお子さんを抱えた孤立した子育て世代の方がどんどん増えていたのです。180万人札幌の中でも、マンションの増加と合わせて最も人口が急増する一方、若い転勤族のご家庭、特に子育てを気軽に相談する場所がない孤立したお母さんが増えたのです。サタデーキッズには、そうした小さいお子さんとお母さんが参加される姿も見られるようになりました。もちろんこの地域のそのような大きな課題を、残念ながら私たちがすべて受け止められるわけではありません。でも、ほんのわずかなご家庭でも私たちの活動に参加して下さって、ひとときでも悩む心が癒されたり、この場所があることでほっと安心していただければこれほど嬉しいことはありません。

札幌桑園教会の課題の中で「どのように地域の方々に伝道していくか」ということがあります。桑園幼稚園にも「園児数の確保」という毎年の課題があります。どちらも教会や幼稚園の将来のため大変なことから考えています。ですから正直参加して下さった皆さんが少しでも教会に親しみを覚えて、日曜学校や主日礼拝で、より豊かな時間を過ごしてほしいという願いはもちろん持っています。ただ私は「サタデーキッズ」という存在を、即座にそこに結び付けることができないのです。それは、私たちが人数のみを増やしたいという理由からこの活動を始めたわけではないことを時々思い出します。「それでは平日だけでなく、ただ自分たちの働きばかり増やしているのではないか」と言われれば、そうかもしれないとも思います。しかし私たちが立たされている場所はそこではありません。イエス様が弟子たちを叱り、最も弱く小さき子どもたちを招き寄せた……そこに私たちの目指す原点があるのだとあらためて思います。

今日も教会や幼稚園の周りでは、私たちが仕事で疲れ切った午後に、元気に遊ぶ小学生の歓声が響きます。小さな子どもを乐しげに遊ばせるお母さんの笑顔があります。「サタデーキッズ」で出会った人々の心からの笑顔を見たとき、私たちの活動は決して無駄なことではないと励まされるのです。また毎月の日曜学校教師会の中で毎回意見を交わしますが、お互いに厳しさも持ちながら、活動の在り方を話し合っています。私たち教師の心もひとつに合わされていると感じます。何よりも毎週の礼拝の御言葉から励まされ、勇気を与えられていることは言うまでもありません。

これからの社会は小さく弱い立場の人々が、より厳しい状況に置かれ、生きていくことそのものが辛く感じるのではないかと感じます。そのような時だからこそ、教会の一員である私たち教師一人ひとりが何を大切に思い、誰を守り支えていくかを考え、必要な活動に取り組んでいきたいと思ひます。このような小さな活動ではありますが、この「サタデーキッズ」によって、またこの場での出会いによって、一人でも多くの方が心を癒され楽しいときを持つことができますようにと、祈り支えていただければ嬉しく思ひます。神様、これからも地域に暮らす子どもたちやそのご家族のために、私たちのこの活動を守り導いてくださいますように、と祈りつつ、「サタデーキッズ」という小さな働きを続けていきたいと思ひます。



おし花教室



料理教室



外遊び (知事公館庭)



鉄道車庫見学



スキー・シミュレーション